

## LED電源ユニット(屋内用)



XXL34QH1

品番	適合灯具	必要LED電源ユニット数
NTN81993LI9	NTN813**シリーズ NTN810**シリーズ	1

・電源ユニットの取付には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

## 施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

## 安全に関するご注意

## 危険

- 断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しないでください。火災の原因となります。
- 住宅の断熱施工天井には使用できません。
- 接地工事（D種接地工事）を確実に行ってください。接地に不備があると感電の原因となります。
- 電源線、出力線、アース線の接続は、電気設備技術基準の省令第7条、及び同解釈第12条に従って下さい。接続、保護が不完全な場合、感電・火災の原因となります。



## 警告

- 施工は、取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- 電源ユニットを並置する場合は、相互に熱影響を受けますので、十分間隔（5cm以上）をあけてください。また、箱の中に収納する場合は容積をできるだけ大きくしてください。
- 電源ユニットの改造は絶対に行わないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 必ず専用の灯具と組合せてください。火災・感電の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用してください。指定外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 電源ユニットは、横転・逆転しないように設置してください。設置が不完全な場合、火災の原因となります。
- 電源電線の接続は確実に行って下さい。接続の不備があると、感電・火災の原因となります。
- 単線とより線の直接接続（ねじり接続等）、専用工具以外での圧着は絶対に行わないでください。接続不良となり、感電・火災の原因となります。

## 注意

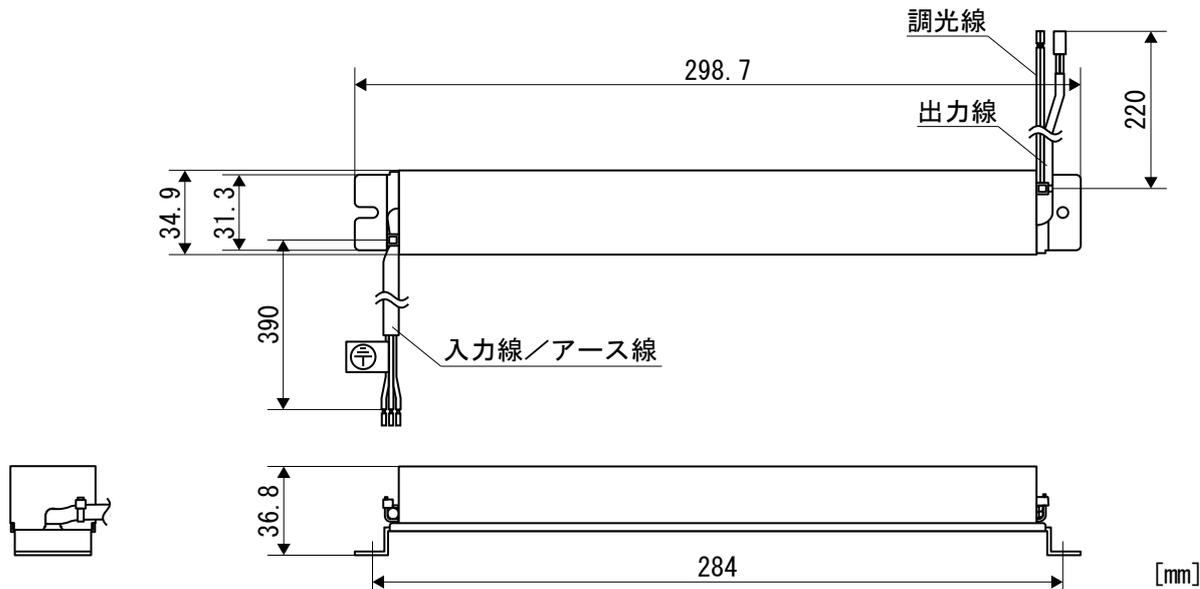
- 屋内用です。雨水や水滴が掛かる場所、浸水が発生する場所、可燃ガスが発生する場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度は、5℃～35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、火災及びちらつきの原因となります。
- 万が一、電源出力線（二次側）が短絡した場合、故障する恐れがあります。
- LED電源ユニットの取り付け、取り外し時は、手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。

## 各部の名称と取り付け方



**警告**

●施工は、下記に注意して確実に行う。施工に不備があると、火災・感電・故障の原因となります。



### 1. 取付前の確認をする。

- ・電源質量 (0.35kg) に十分耐えられるよう、取付部の強度を確保してください。(取付ボルトは M4 を使用する。) 不備があると落下の原因となります。

### 2. 横転・逆転しないように設置する。

- ・垂直に取り付ける際は、電源線が上を向かないように取り付けてください。
- ・設置が不完全な場合、火災・感電・故障の原因となります。
- ・造営材から50mm以上の距離を確保してください。(底面を除く)

### 3. 電源線、アース線を接続する。

- ・銘板に表示の結線図に従い、電源線、アース線を接続する。
- ・口出線の接続は、電気設備技術基準の省令第7条、および、同解釈第12条に従うこと。
- ・電源側アースの接地は必ず行ってください。
- ・不備がある場合、火災・感電・故障の原因となります。

### 4. 調光線を接続する。

- ・銘板に表示の結線図に従い、調光線を接続する。
- ・口出線の接続は、電気設備技術基準の省令第7条、および、同解釈第12条に従うこと。
- ・電源ユニットに通電した状態で接続しないでください。感電の原因となります。
- ・調光線を使用しない場合は、リード線先端(黄)を絶縁処理してください。

### 5. 出力線を接続する。

- ・適合灯具を接続する。
- ・出力線の接続用コネクタを、適合灯具の接続用コネクタに差し込み確実に接続する。
- ・接続が不完全な場合、火災・感電。故障の原因となります。
- ・灯具までの総配線長は、5000mm以内にしてください。
- ・灯具の入力電力の総和が、28Wを超えない接続台数で使用してください。それを超える接続は、火災・故障の原因となります。
- ・灯具の接続は、必ず電源を切ってから行ってください。灯具の故障・短寿命の原因となります。
- ・電源ユニットと、灯具は、近接して設置しないでください。熱の影響により、電源ユニットおよび灯具の故障・短寿命の原因となります。

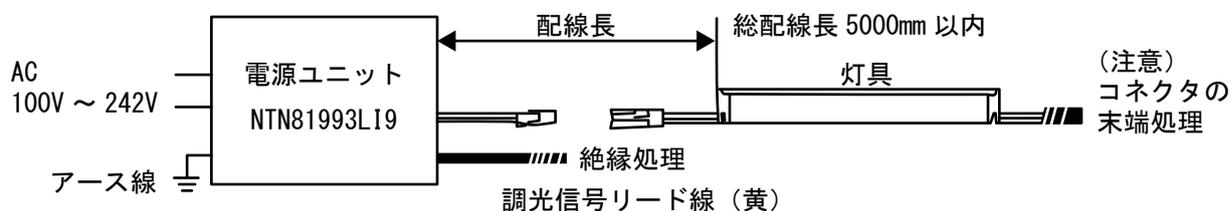
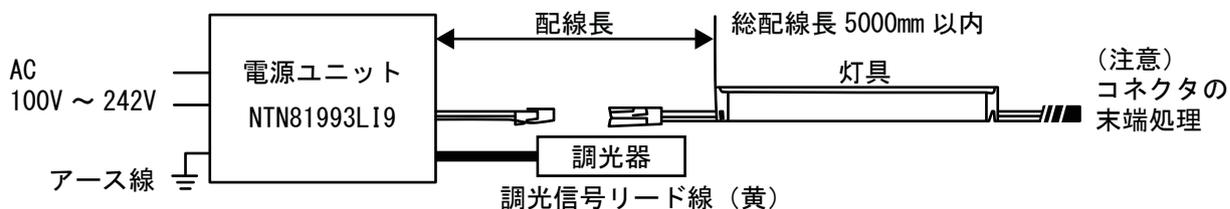
入力線 (黒、白)	HVSH 0.75mm <sup>2</sup>
アース線 (緑)	SHVSF 1.25mm <sup>2</sup>
出力線 (黒、赤)	UL3385 AWG22 端子 DF62C-2S-2.2C ヒヤ製
調光線 (黄)	UL3385 AWG22

## 各部の名称と取り付け方

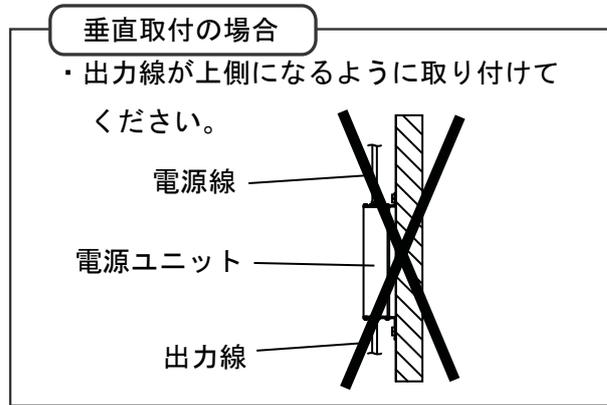
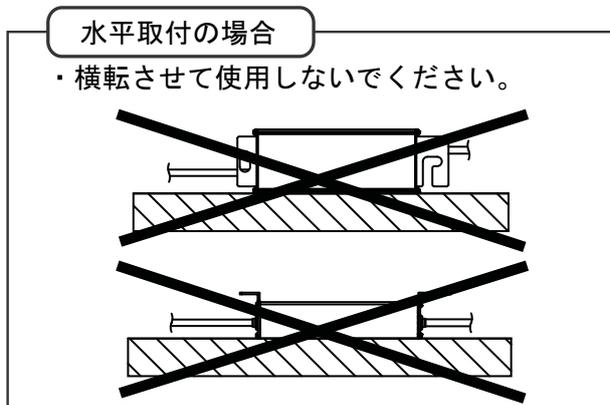


●施工は、下記に注意して確実に行う。施工に不備があると、火災・感電・故障の原因となります。

### ●配線図



### ●誤った設置方法



定 格

品 番	電 圧	入 力 電 流	消 費 電 力	周 波 数
NTN81993LI9	AC100-242V	0.44-0.19A (最大負荷時)	43W	50Hz/60Hz

## 安全に関するご注意

 警告

- 電源ユニットの改造は絶対に行わない。火災・感電・落下の原因となります。
- 万が一煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用しない。火災・感電の原因となります。速やかに電源を切り、販売店・工事店にご相談ください。

 注意

- お手入れの際は必ず電源を切って、しばらくしてから行う。感電の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年（※）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。 ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

## 使用上のご注意

- ラジオ、テレビや赤外線リモコン機器は、電源および灯具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合がございます。
- 調光器は、起動方式LI（エルアイ）対応の調光器と組み合わせてご使用ください。調光器に接続できる台数や配線長は、調光器の承認図や取扱説明書をご確認ください。
- 調光器と組み合せた場合、下記のような状態がありますが、異常ではございません。
  - ・同一またはシリーズの器具で、点灯および消灯時のフェードの仕方に違いが出る場合がございます。
  - ・電源電圧の変動の影響により、瞬間的に明るくなったり、暗くなったりすることがございます。
  - ・調光器と電源ユニットを同時にオン/オフした場合、停電等で電源が一時的に低下して復帰した場合、点滅したり、一旦、設定の調光状態より明るく点灯してから、設定の調光状態になったりすることがあります。
  - ・ライトマネージャーFxと組み合せた場合、フェード時間を1秒より短い時間に設定しても、点灯および消灯時に、約1秒のフェードがかかります。

## 保証について

- 保証期間について  
この商品の保証期間は3年間です。
- 保証書について  
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品について  
弊社はこの電源ユニットの補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しております。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。